

朝日新聞  
9/22 朝刊  
イナズマフェスきょう開幕  
西川貴教さんと児童交流

今年で10回目の「イナズマ  
マロックフェス2018」  
が22日から草津市の烏丸半  
島特設会場が始まるのを前



に、地元の子立常盤小学校の6年生39人が21日、イベント会場内を見学した。イベントを企画する県出身ミュージシャンの西川貴教さんにも会って質問した。  
児童はフェスを10回続けるための苦労や努力していることを西川さんに質問。  
西川さんは「音楽だけで盛り上がるのではなく、『地域のために』との思いで続けた結果」と答えた。  
琵琶湖博物館近くを会場にした理由を問われると、「琵琶湖の景色を楽しみ、滋賀や琵琶湖のことを琵琶湖博物館で一度に知ってほしいから」と返答。西川さんは「滋賀や地元の良いところを大きな声で伝えて」と児童にエールを送った。  
児童はクレーン車を使っ

た仮設の避雷針やトラックの荷台を改造したステージなどを見学。テレビ収録の中継車やカメラマンの仕事も体験した。中島奈月さん(12)は「西川さんはどんな質問にも優しく答えてくれた。みんなに愛されるスターのように見えた。ステージは遠くで見るより迫力があつた」と話した。

(岡本洋太郎)